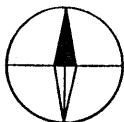
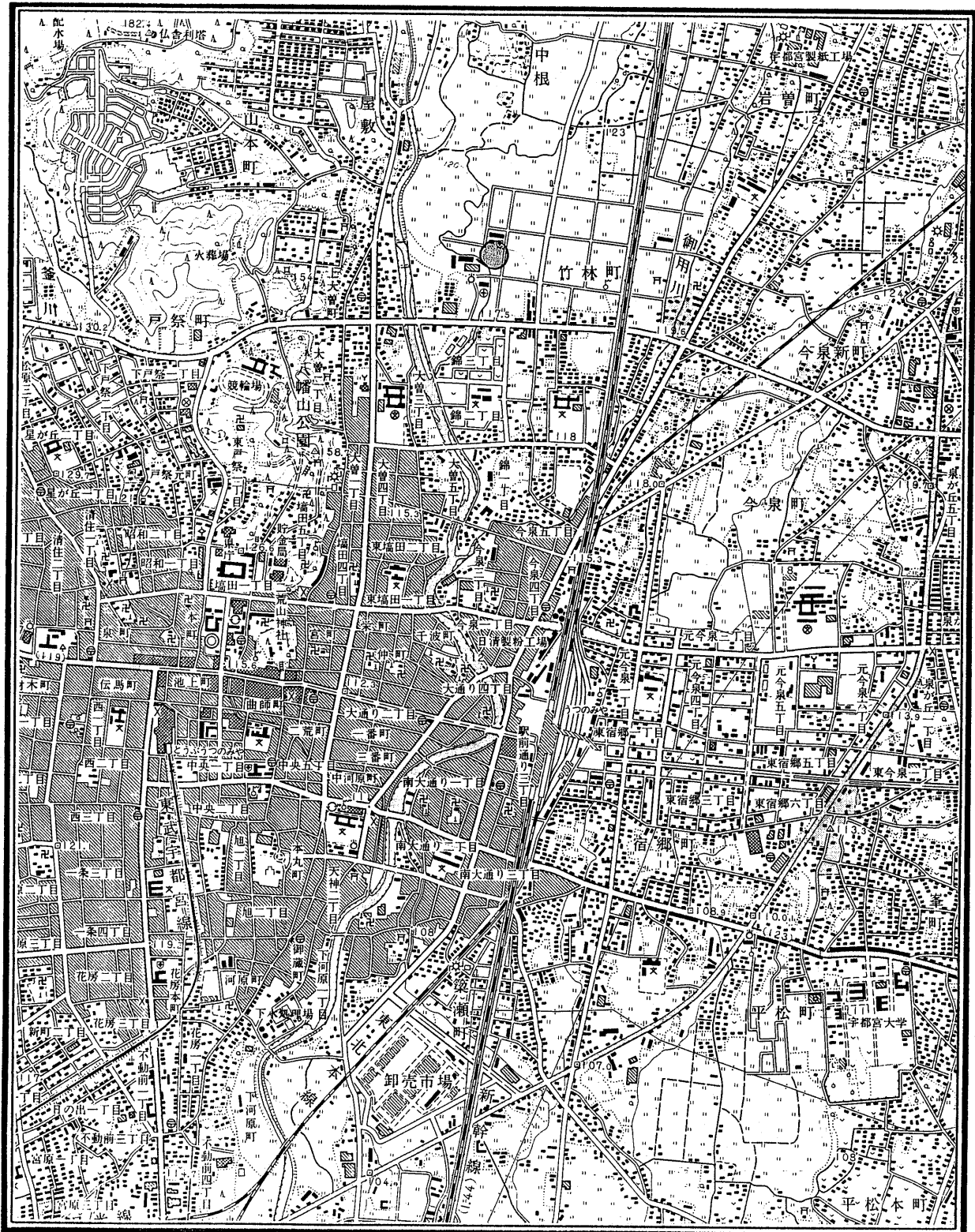


# ボーリング案内図

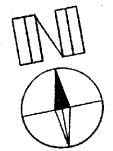
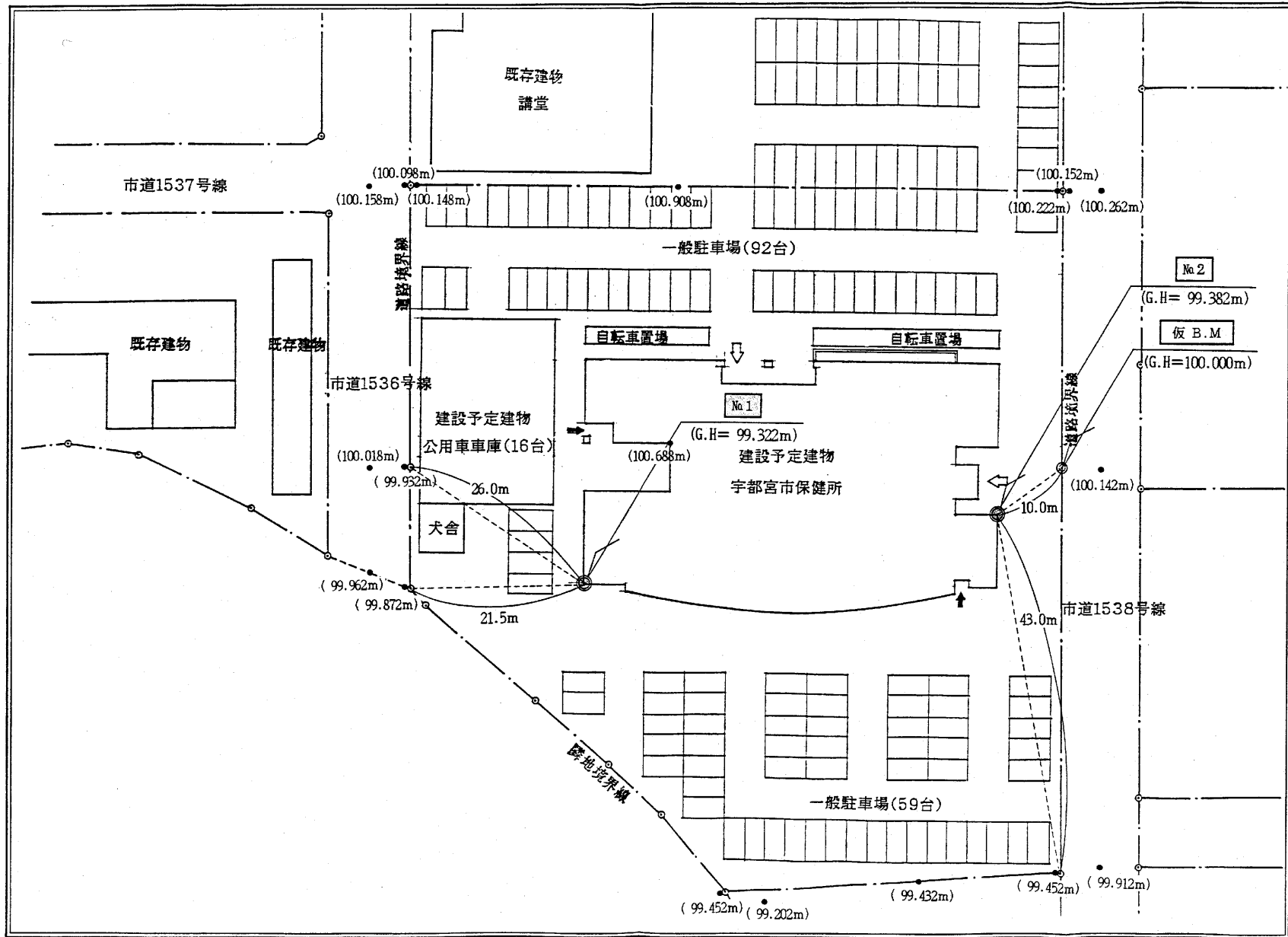
( 図 - 1 )



S=1:25,000

ボーリング位置図

( 図 - 2 )



S = 1 : 500

土質柱状図

報告用紙

調査名 仮称宇都宮市保健所新築工事に伴う地質調査

調査年月日 平成8年1月11日

調査地点 宇都宮市竹林町字高田972番地

(仮B.M=100.000m)  
標高 G.H=99.322m

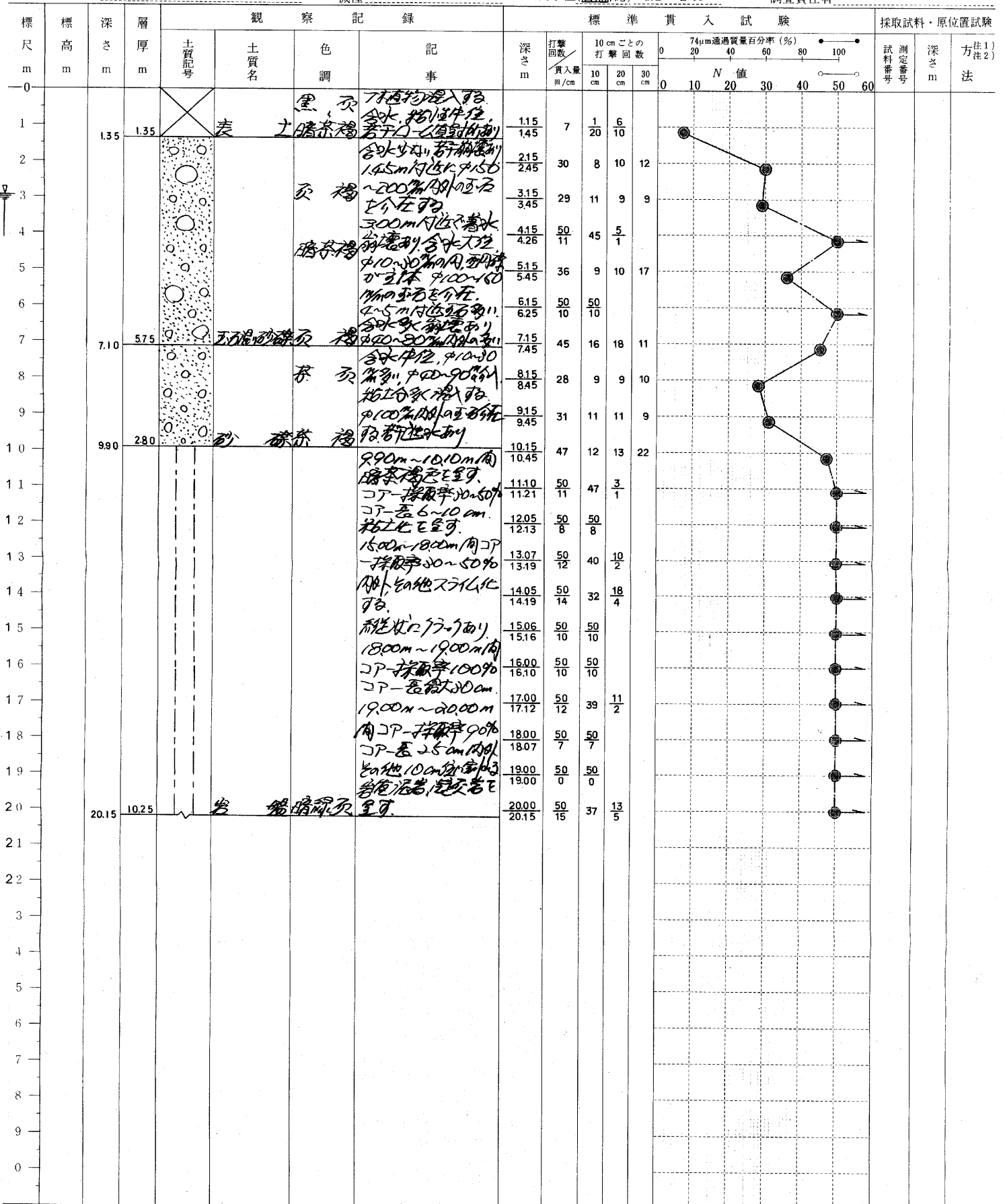
~平成8年1月16日

ボーリング孔: No. 1

機種 ロータリー式

孔内水位(自然泥) G.L.-2.95m

調査責任者



備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンブラー
- F: フォイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー

調査名 仮称宇都宮市保健所新築工事に伴う地質調査

調査年月日 平成8年1月17日

調査地点 宇都宮市竹林町字高田972番地

(仮B.M=100.000m)

標高 G.H=99.382m

~平成8年1月20日

ボーリング孔: No. 2

機種 ロータリー式

孔内水位(自然泥) G.L-2.00m

調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験						採取試料・原位置試験					
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数	10cmごとの打撃回数			74μm通過質量百分率(%)			試料番号	測定番号	
0																		
1		1.40	1.40		表土暗褐色		7.00m以下は砂質土、上部含水少しい。	1.15	4	1	1	2						
2					暗茶		2.10m以下は暗褐色、解凍著しい。	2.15	42	17	14	11						
3							2.10~4.0m内は砂質土、解凍著しい。	3.15	40	10	18	12						
4					茶		4.0~5.5m内は砂質土、解凍著しい。	4.15	32	10	11	11						
5							5.5~6.5m内は砂質土、解凍著しい。	5.15	50	50	2	2						
6							6.5~7.10m内は砂質土、解凍著しい。	6.15	50	27	23	8						
7		7.10	570		砂質土		7.10~7.70m内は砂質土、解凍著しい。	7.15	42	12	13	17						
8					砂		7.70~8.70m内は砂質土、解凍著しい。	8.15	43	11	13	19						
9		8.70	1.60				8.70~9.00m内は砂質土、解凍著しい。	9.15	50	16	20	14						
10							9.00~9.50m内は砂質土、解凍著しい。	10.15	50	20	30							
11							9.50~10.00m内は砂質土、解凍著しい。	11.10	50	22	28	9						
12							10.00~11.00m JP-採取率100%。	12.00	50	38	12	2						
13							11.00~13.00m JP-採取率10~20%。	13.06	50	40	10	2						
14							13.00~14.00m JP-採取率100%。	14.05	50	30	20	5						
15							14.00~15.00m JP-採取率60%。	15.00	50	25	25	7						
16							15.00~16.00m JP-採取率90%。	16.00	50	30	20	4						
17							16.00~17.00m JP-採取率60~100%。	17.00	50	27	23	6						
18							17.00~18.00m JP-採取率60~100%。	18.00	50	40	10	2						
19							18.00~19.00m JP-採取率60~100%。	19.00	50	20	25	5						
20		20.10	11.40		岩		19.00~20.10m 岩盤	20.00	50	50	10							

備考

注1) 試料採取方法の記号

- T: シンウォールサンブラー
- F: フォイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー

注2) 原位置試験方法の記号